

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場会社名 日本ロジテム株式会社
 コード番号 9060 URL <http://www.logitem.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 弘毅

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経理部長 (氏名) 川口 要

TEL 03-3433-6711

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,875	△3.1	53	△49.7	34	△63.4	6	△85.0
24年3月期第1四半期	9,158	5.5	107	22.7	94	101.1	44	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 164百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △44百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	0.49	—
24年3月期第1四半期	3.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	29,218	9,937	33.4	712.72
24年3月期	29,169	9,852	33.1	706.33

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 9,754百万円 24年3月期 9,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	0.8	90	△46.7	30	△79.5	△50	—	△3.65
通期	37,100	2.8	620	35.6	490	18.9	160	165.6	11.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料 P.3 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	13,833,109 株	24年3月期	13,833,109 株
25年3月期1Q	146,613 株	24年3月期	146,613 株
25年3月期1Q	13,686,496 株	24年3月期1Q	13,686,711 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P.3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から持ち直しつつあるものの、欧州の債務危機問題や、長期にわたる円高、電力供給の制約や原油高の影響等懸念すべき問題も多く、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属する物流業界につきましては、個人消費の伸び悩みによる国内貨物の減少、得意先からの受託料金の低下、燃料価格の高止まりなどにより、取り巻く環境は極めて厳しいものであります。

このような状況の中で当社グループは、「日本一信頼される企業グループ」を目指し、収益力の向上および経営基盤の強化、国際物流事業の拡大、CSR経営の推進を経営目標としてグループ一丸となって取り組みました。

営業成績につきましては、ベトナムを中心とした海外事業の拡大、前年度の期中に新設した営業所の収益が寄与したものの、前年度において一時的に増加した建材および食品関連の震災需要が収束したため、減収減益となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は88億75百万円（前年同期比3.1%減）、営業利益は53百万円（同49.7%減）、経常利益は34百万円（同63.4%減）、四半期純利益は6百万円（同85.0%減）となりました。

事業の種類別セグメント業績は、次のとおりであります。

①貨物自動車運送事業

営業収益につきましては、阪神ロジテム株式会社において、新規得意先の業務を受注したものの、ロジテムトランスポート株式会社において、既存得意先の取引範囲が縮小したため、減収となりました。営業利益につきましては、当社において、車両稼働率が向上したことなどから、増益となりました。

その結果、営業収益は44億50百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は2億72百万円（同6.0%増）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の50.1%を占めております。

②センター事業

営業収益につきましては、当社において、前年度の震災に伴い一時的に増加した食品関連の取扱数量が減少したものの、前年度の期中に新規得意先の業務を受注したことなどから、増収となりました。営業利益につきましては、当社において、新規得意先に対する倉庫内作業の効率化の遅れなどから、減益となりました。

その結果、営業収益は15億42百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益は1億18百万円（同0.7%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の17.4%を占めております。

③アセット事業

当社において、前年度の期中に新規得意先の業務を受注したものの、前年度の震災に伴うスポット契約の倉庫の需要が今年度は無かったことなどから、減収減益となりました。

その結果、営業収益は14億70百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は1億78百万円（同16.1%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の16.6%を占めております。

④その他事業

ロジテムベトナムNo.1 (LOGITEM VIETNAM CORP. NO. 1) において、旅客自動車運送事業が拡大したものの、ロジテムエンジニアリング株式会社において、前年度に受注した復興需要に伴う仮設住宅の内装工事が終了したことなどから、減収減益となりました。

その結果、営業収益は14億12百万円（前年同期比14.4%減）、営業利益は1億72百万円（同19.0%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の15.9%を占めております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6百万円増加し、81億21百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて42百万円増加し、210億97百万円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて48百万円増加し、292億18百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて76百万円減少し、106億68百万円となりました。固定負債は、長期借入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて40百万円増加し、86億13百万円となりました。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて36百万円減少し、192億81百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、為替換算調整勘定が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて85百万円増加し、99億37百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期の業績につきましては、予想通りに推移しており、第2四半期累計期間および通期の業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,826,177	2,194,910
受取手形及び営業未収入金	4,917,898	4,536,298
その他	1,373,903	1,393,301
貸倒引当金	△3,531	△3,442
流動資産合計	8,114,447	8,121,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,765,166	4,707,432
土地	6,811,190	6,811,190
その他(純額)	1,691,009	1,704,333
有形固定資産合計	13,267,366	13,222,956
無形固定資産	709,081	679,083
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,340,662	5,351,573
その他	1,790,838	1,896,587
貸倒引当金	△52,551	△52,506
投資その他の資産合計	7,078,950	7,195,653
固定資産合計	21,055,398	21,097,693
資産合計	29,169,845	29,218,761
負債の部		
流動負債		
営業未払金	2,299,942	1,935,118
短期借入金	6,042,545	6,026,035
賞与引当金	314,445	99,440
その他	2,087,774	2,607,826
流動負債合計	10,744,708	10,668,421
固定負債		
社債	1,390,000	1,370,000
長期借入金	4,679,287	4,775,726
退職給付引当金	464,948	467,425
役員退職慰労引当金	361,309	359,412
その他	1,677,553	1,640,631
固定負債合計	8,573,098	8,613,196
負債合計	19,317,806	19,281,617

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,145,955	3,145,955
資本剰余金	3,190,060	3,190,060
利益剰余金	4,455,425	4,407,352
自己株式	△36,461	△36,461
株主資本合計	10,754,979	10,706,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,597	1,296
為替換算調整勘定	△1,090,438	△953,522
その他の包括利益累計額合計	△1,087,841	△952,226
少数株主持分	184,901	182,463
純資産合計	9,852,039	9,937,143
負債純資産合計	29,169,845	29,218,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業収益	9,158,348	8,875,735
営業原価	8,355,735	8,133,352
営業総利益	802,613	742,383
販売費及び一般管理費		
人件費	458,191	454,824
その他	237,270	233,622
販売費及び一般管理費合計	695,461	688,446
営業利益	107,152	53,936
営業外収益		
受取利息	10,578	7,733
受取配当金	3,548	2,331
受取手数料	6,189	6,657
持分法による投資利益	6,744	10,128
その他	9,353	7,850
営業外収益合計	36,414	34,700
営業外費用		
支払利息	44,714	40,887
その他	4,087	13,064
営業外費用合計	48,802	53,952
経常利益	94,764	34,684
特別利益		
固定資産売却益	922	8,383
特別利益合計	922	8,383
特別損失		
固定資産除売却損	1,899	4,629
特別損失合計	1,899	4,629
税金等調整前四半期純利益	93,788	38,438
法人税、住民税及び事業税	48,459	38,778
法人税等調整額	△12,254	△7,329
法人税等合計	36,204	31,448
少数株主損益調整前四半期純利益	57,583	6,990
少数株主利益	13,017	317
四半期純利益	44,565	6,672

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	57,583	6,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,877	△1,099
為替換算調整勘定	△111,491	158,110
持分法適用会社に対する持分相当額	79	231
その他の包括利益合計	△102,534	157,242
四半期包括利益	△44,950	164,232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△42,394	142,287
少数株主に係る四半期包括利益	△2,556	21,945

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)
報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物自動車 運送事業	センター事業	アセット事業	計				
営業収益								
外部顧客への営業収益	4,505,049	1,488,285	1,513,589	7,506,924	1,651,424	9,158,348	—	9,158,348
セグメント間の内部収益 又は振替高	—	—	6,829	6,829	600	7,429	△7,429	—
計	4,505,049	1,488,285	1,520,418	7,513,754	1,652,024	9,165,778	△7,429	9,158,348
セグメント利益	257,262	118,896	212,983	589,142	212,575	801,718	△694,566	107,152

(注) 1 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、報告セグメントに関連する事業(引越移転事業、施工関連事業、輸出入貨物取扱事業、通関事業、港湾関連事業、労働者派遣事業、損害保険代理店業、物品販売業、総合リース業、旅客自動車運送事業等)であります。

2 セグメント利益の調整額△694,566千円には、セグメント間取引消去895千円、各セグメントに配分していない全社費用△695,461千円が含まれております。全社費用は、主に各セグメントに帰属しない総務、人事、経理等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)
報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物自動車 運送事業	センター事業	アセット事業	計				
営業収益								
外部顧客への営業収益	4,450,026	1,542,487	1,470,394	7,462,908	1,412,827	8,875,735	—	8,875,735
セグメント間の内部収益 又は振替高	—	—	6,649	6,649	—	6,649	△6,649	—
計	4,450,026	1,542,487	1,477,044	7,469,558	1,412,827	8,882,385	△6,649	8,875,735
セグメント利益	272,780	118,081	178,706	569,568	172,220	741,788	△687,851	53,936

(注) 1 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、報告セグメントに関連する事業(引越移転事業、施工関連事業、輸出入貨物取扱事業、通関事業、港湾関連事業、労働者派遣事業、損害保険代理店業、物品販売業、総合リース業、旅客自動車運送事業等)であります。

2 セグメント利益の調整額△687,851千円には、セグメント間取引消去594千円、各セグメントに配分していない全社費用△688,446千円が含まれております。全社費用は、主に各セグメントに帰属しない総務、人事、経理等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。